

「白幕」に勧告する (No. 2)

皇太子殿下・雅子妃殿下両殿下を、急ぎお救い申し上げよ。

両殿下積年のお苦しみは、余人には計り知れない全く次元違いのそれと拝察申し上げる。

生きとし生ける全てのいのちの苦しみを、自分事として共に苦しんでおられるのだ。

人間個々それぞれの心の広さや深さは、ピンからキリまで実に様々である。

両殿下は、大海のような大いなるお心で、地球環境問題を心底憂えておられるのだ。

白幕よ！雅子妃殿下に、わが天啓の一書『真実』をお届け申し上げよ！

恐れながらそのご不例は、たちまちの中に快方に向かわれること必定と確信する。

そのあとどうするかは、私ではなくあなたの使命である。

神国日本の正しく神国たるべきその証、今開示せずして一体いつ開示するのか。

天命あられる両殿下を真剣にサポートして、救世の大聖業を是非とも完遂してもらいたい。

——「白幕」とは——

日本の進路を、陰ながら絶えず見守り続けてきた「その筋」のことで、私の造語です。

エゴの心で動く「黒幕」に対して、真心で動くから「白幕」と名付けたのです。

日本固有の美しい歴史と伝統は、実はこの白幕の存在故なのです。

彼らの基本理念は、真心（全体調和を重んじる利他の心）の尊重と祭政分離（祭は理想の追求、政はその実際施行）の徹底でした。

祭は一貫して天皇に委ね、政は天皇の意を体するその時々の為政者に任せてきました。

古代の蘇我氏から、藤原氏、平氏、源氏、北条氏、足利氏、織田・豊臣氏、徳川氏、薩長連合政府、そして現在の霞が関政府へというようにです。

それら交代劇のすべてを、人知れず取り仕切ってきたのが白幕なのです。

最後に私播磨屋助次郎の動向は、現皇太子に接触し続けた平成五年頃から、この白幕の重要監視下に入った可能性が大きいということを付言しておきます。

日立
おがさき
播磨屋
本店



フリーカフェ播磨屋ステーション東京霞が関オーブン

長年ご愛顧頂いた霞が関の東京本店（虎の門病院の側）を全面改装いたしました。

日曜祭日も休まず**年中無休**で営業いたします。

播磨屋本店の全てのお客様専用の都心ラウンジとして大いにご利用ください。